

かわかみ荘だより



新型コロナウイルスの影響で中止になっていた地方祭も久しぶりに実施されかわかみ荘にも来荘していただきました。

大洲喜多特別養護老人ホーム事務組合

特別養護老人ホームかわかみ荘

〒797-1504 大洲市肱川町山鳥坂2800番地

TEL 0893-34-2655 fax 0893-34-2660

HPアドレス <http://kawakamisou.com/>



かわかみ荘HP QRコード

※利用者様のお写真及びお名前等の個人情報の使用については利用者様・ご家族様の承諾を得て掲載しております。

生活の様子（特養・ショート）



《昼食に焼肉》

上の写真は、目の前で焼きながらの焼肉です。利用者さんたちもお箸が進みます。

これからも、このような企画は、栄養士さんと相談しながら、増やして参ります。

《干し柿作り》

下の写真は、上手に包丁を使って、柿の皮むきに挑戦していただいているところです。



《餅つき》

左の写真は、慣れた手さばきで、つきたてのお餅を「まんまる」に揉んでいる様子です。

杵と臼を使った餅つきは、慣れない作業で四苦八苦しましたが、先輩方に教えていただきながら何とかお餅になりました。



入所されている方々の世代では普通の事でも、なかなか大変でした。

先輩方の経験を聞ける機会に恵まれているので、有難い事だなと実感しました。

ついたお餅は、お正月に雑煮やおしるこにして美味しくいただきました。



家 族 会

令和5年11月に開催した家族会では、19名のご家族の皆様にご来荘いただきました。

かわかみ荘からは、施設職員の紹介をはじめ、施設の運営状況、各種行事や加算の取組状況等の報告をさせていただきました。

また、ご家族の皆様から、貴重なご意見やご要望をいただきました。今後においても、ご家族の皆様のご温かいご支援とご協力を賜りながら、健全な施設運営に努めて参ります。



生活の様子（デイサービス）



デイサービス事業では、行事食として利用者さん自らが、お団子やおまんじゅう作りに挑戦して、「食」を楽しんでいます。

下の写真は、お好み焼きをホットプレートで焼いて、これから「アツアツ」の料理を味わおうとしているところです。

そして、今年も、恒例となった予子林の炭を使って焼いた「木の芽田楽」を楽しみに春の訪れを待っています。



《荘内の節分行事》 今年の鬼はリアルで優しい鬼さんばかりでした。



徳本さんからの寄付をいただきました
いつもありがとうございます。



編集後記

今年度最後の広報発行となりました。
今回は、荘内の様子をできるだけ多くお伝えできればと思い、写真を多く掲載いたしました。
来年度もよろしくお願い致します。

かわかみ荘広報委員会

委員長 谷野 勝則 (施設長)
副委員長 金野 友樹 (主任生活相談員 短期)
山下 浩二 (主任生活相談員 特養)
三瀬 勉 (副主任看護職員)
谷田 泰亮 (副主任介護職員)
石山 幸 (栄養士)
藤岡 弥生 (事務員)
道岡葉留奈 (介護職員)
山下 翔太 (介護支援専門員)
福岡 茂寿 (調理員)